

2016. 4. 15

日本ロックウール株式会社

プール上部もしくは温泉上部でのスプレースW使用についての見解

拝啓、益々御隆盛のこととお慶び申し上げます。
平素は格別の御高配を賜り有り難く御礼申し上げます。さて、標記の件について下記の通り
回答いたします。

記

スプレースWの主構成材料であるロックウールは、 $\text{SiO}_2 \cdot \text{CaO} \cdot \text{Al}_2\text{O}_3$ を主な成分とする
無機繊維で、高温時や通常の雰囲気では非常に安定した繊維であり、水分に関しても一般施工
時の雨のような短時間の『濡れ』であれば、再び乾燥することにより元の状態へ戻ります。

しかし長期にわたって湿気を帯びた雰囲気(プール・温泉等)にさらされる場所や、長期に
わたって直接雨水がかかる場所や継続的に結露等の発生する場所での使用は避けていただい
ております。

またロックウールはアルカリに対しては比較的安定ですが、酸に対しては影響を受けやすく
繊維が脆くなる傾向にあります。そのため、酸性ガスや温泉のミストなどに長期間さらされる状況
下で使用された場合、脱落が発生する恐れがあります。

以上のことにより、スプレースWをプール上部・温泉上部で使用される場合は、直接湿気
及び水分がスプレースWに接触しないよう天井を設置した上で、且つ、天井内換気を行って
計画的に湿度を管理していただく(相対湿度70%以下)必要があると考えます。

以上